



吉原 晴照 議員

質問

産婦人科の設置について

答弁

令和3年度は産婦人科誘致の取り組みを行う

吉原議員の質問動画



議員

当市には産婦人科がなく、妊婦の方は、つくば市の病院に多く入院している状況である。当市の産婦人科設置の方針を伺う。

保健福祉部長

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策に全力を注いでおり、産婦人科誘致の具体的な動きが止まっている。しかし、令和3年度は開設候補者との折衝を開始し、産婦人科誘致の取り組みを行う。

議員

方針は分かるが、具体的な計画がないと何年たっても進展しない。つくばみらい市では、補助金制度を設けて誘致を行い、今年8月に産婦人科診療所が開業することが決まった。当市の産婦人科設置計画を具体的に伺う。

保健福祉部長

令和3年度に開設候補者の意向を確認し、意思がない、または開設時期が明確でない場合は、総合病院の併設や市内外に産婦人科誘致に向けた補助制度の情報を発信し、開設希望者の募集を行いたい。開設資金の補助だけでなく、利

子補給制度を盛り込むことや既存病院施設等での新規開設などにも補助を行い、開設候補者に周知していく。

議員

まずは、開業できるように令和3年度に予算化すべきではないか。また、産婦人科は24時間体制となるため、医師の候補については、筑波大学病院・東京医科大学病院などや大きな産婦人科医院に相談するべきと考える。当市の考えは、

保健推進課長

年度内に予算に組み込むことが難しいため、候補者の確定後に予算計上を見込んで対応する。また、制度化の後に、議員の提案でもある病院等も視野に入れて候補者に広く発信していく。

議員

ぜひとも、産婦人科の誘致には補助金を要綱に盛り込み、市長が先頭に立って取り組んでいただきたい。

【その他の質問】

★空き家の対策について



石塚 剛 議員

質問

サイクリングロードの整備進捗と今後について

答弁

サイクリングを活用し、観光まちづくりに取り組んでいく

石塚議員の質問動画



議員

かわまちづくり全体の整備進捗についての現状は。

都市建設部長

鬼怒川サイクリングロードは、一部工事中だが、本年度内に堤防天端の舗装を終える予定とのことである。サイクリングロードがつつながらない箇所は、国交省と調整中である。また、リバースポットは国交省の基盤整備が完了した箇所から順次休憩施設等の整備を行っていく。

議員

観光まちづくりとの連動についての市の考えは。
アグリサイエンスバレー推進チーム参事
アグリサイエンスバレー及び道の駅の交流拠点ができることで観光まちづくりに取り組んでいく。
サイクリングによって道の駅完成前に地域観光の予行演習として常総市のまちめぐりを提案することができ。予行演習の中で来訪者の受入れ体制等、想定される課題を検討して、来るべき交流拡大に備えていくことも大切と考える。

商工観光課長

市内の名所、体験、おいしい食べ物など、散策をメインに、道の駅もコースに入れて、小旅行を味わえる施策が考えられる。

市長

サイクリングロードについては可能性を感じている。常総市は、首都圏から50キロ圏内、圏央道インター周辺に年間100万人を超える方々が車や電車や自転車で訪れるようになってくる。常総市に訪れる方に市内を周遊していただくということは、地域の経済の活性化にも大きく寄与してくると思う。道の駅も含めた総合的な総括的な取り組みによって生かされてくると確信している。道の駅、サイクリングロード、これをフルに活用してまいりたい。

議員

自転車は観光体験、健康促進、環境対策、災害避難時の避難ツールなど、様々な可能性がある。サイクリングを通して観光まちづくり、新たな未来創生の施策となることを期待する。